

あたりまえのことを確実にできるように！

4月に新学期が始まり、早いものでもうすぐ2ヶ月になろうとしています。子どもたちも新しい担任と少しずつコミュニケーションがとれてきたように感じます。

本校では、日々の活動で、ほめること、励ますこと、指導することなど、あたりまえのことを大切にするようにしています。職員一同、あいさつやそうじの徹底、登下校の子どもへの言葉かけ、トイレのスリッパの整理など、しなければいけないことを自ら実践し、見本を示すようにしています。その姿を観て学ぶ子どもであってほしいと願っています。毎朝、大きな声で気持ちのよいあいさつをしてくれる子や掃除の時間に一生懸命掃除をする子などたくさんいます。でも、なかなか思うようにできない子もいます。日々の生活は、あたりまえのことを確実にすることで成り立っている事がたくさんあります。それを実感し、自分もその中の一人であることを自覚し、いろいろな場面で活躍できる子どもになってほしいと思います。

ご家庭でも、保護者の方が“あたりまえ”のようにしていること、(例えば、洗濯・掃除・調理など)の大切さとそれを確実にしている保護者の願いなどを話していただいて、あたりまえのことをあたりまえにすることの大切さを感じ取らせてもらえればと思います。

校長 土井 安博